

林野庁令和6年度予算概算要求の概要

8月31日、令和6年度予算の概算要求が財務省に提出されました。林野庁関係予算の概算要求についてご紹介します。

令和6年度の林野庁の一般会計予算の要求総額は3,557億円で、このうち公共事業費は2,350億円、非公共事業費は1,207億円となっており、対前年度比では116.4%を要求しています。

本年5月末の「花粉症に関する関係閣僚会議」において取りまとめられた「花粉症対策の全体像」を踏まえ、スギ人工林の循環利用を加速化するため花粉症対策に加え、2050年カーボンニュートラル等の実現に向けて、森林・林業・木材産業政策を総合的に支援するための予算要求としています。事業ごとの主要なポイントは以下のとおりです。

※ 要求額の下の一括は令和5年度当初予算です。

令和5年8月

令和6年度 林野庁関係予算概算要求の概要

| 区分 | 令和5年度当初予算額 (百万円) | 令和6年度概算要求額 (百万円) | 対前年度比 (%) |
|----------|---------------------|---------------------|--------------|
| 公共事業費 | 197,939 | 235,003 | 118.7 |
| 一般公共事業費 | 187,540 | 224,604 | 119.8 |
| 治山事業費 | 62,291 | 74,602 | 119.8 |
| 森林整備事業費 | 125,249 | 150,002 | 119.8 |
| 災害復旧等事業費 | 10,399 | 10,399 | 100.0 |
| 非公共事業費 | 107,728 | 120,709 | 112.0 |
| 合計 | 305,667 | 355,712 | 116.4 |

(注) 1 上記のほか、農山漁村地域整備交付金の中で、林野関係事業を措置している。

2 金額は、関係ベース。

3 計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

※ 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に係る経費、「総合的なTPP等関連政策大綱」を踏まえた農林水産分野における経費、「食料安全保障強化政策大綱」を踏まえた食料安全保障の強化に向けた対応に係る経費については、予算編成過程で検討。

林業・木材産業の生産基盤強化
路網の整備・機能強化、高性能林業

30年後の花粉発生量の半減に向けてスギ人工林の伐採・植替え等の花粉発生源対策に加え、カーボンニュートラル等の実現に向けて川上から川下までの森林・林業・木材産業政策を総合的に支援する交付金を創設する等の取組を推進します。

新たな花粉症対策の展開

森林所有者への協力を通じた伐採・植替えの促進、横架材のスギ材への置換えに資する集成材工場の整備、建築事業者によるスギJAS構造材の利用拡大、官民を挙げた花粉の少ない苗木の増産、木材加工業者による高性能林業機械の導入、他産業との連携による労働力確保、スギ花粉の飛散防止剤の早期実用化等の取組を支援します。

① 花粉削減・グリーン成長総合対策
222億円(161億円)

機械の導入、搬出間伐の実施、再造林の低コスト化、エリートツリーの安定供給とともに、木材加工流通施設の整備、特用林産振興施設の整備等の推進に向けた取組を支援します。

林業のデジタル化・イノベーションの推進

林業機械の自動化・遠隔操作化や木質系新素材の開発・実証、森林資源情報のデジタル化、新技術を活用する高度技能者の育成、地域一体で林業活動にデジタル技術をフル活用する戦略拠点の構築等を支援します。

建築用木材供給・利用の強化

木質耐火部材やJAS構造材の建築物への利用実証・普及、大径材活用に向けた技術開発、JAS製材のサプライチェーンの構築に向けた中小工務店と製材工場のマッチング、製材やCLTを用いた建築物の低コスト化に向けた技術開発や設計・建築実証等を支援します。

< 事業の全体像 >

花粉削減・グリーン成長総合対策の全体像

新たな花粉症対策の展開

1. スギ人工林の伐採・植替え等の加速化

・意欲ある林業経営体に森林管理を委託する**所有者への協力金**の創設
 (※) 森林整備事業においてもスギ人工林の伐採・植替えを推進

2. スギ材の需要拡大

・構築材のスギ材への置換えに資する**集成材工場・製品保管庫**等の整備を支援
 ・**建築事業者**による**スギJAS構造材**の利用を支援

3. 花粉の少ない苗木の生産拡大

・原種苗木の生産施設、採種・採種園、コンテナ苗生産施設の増設を支援
 ・**細胞増殖技術**を活用した花粉の少ない苗木の**大量増産技術**の開発を支援
 ・花粉の少ない苗木の**広域流通**を支援

4. 林業の生産性向上及び労働力の確保

・木材加工業者等が行う伐採に必要な**高性能林業機械**の導入を支援
 ・他産業との連携、外国人材等の**新規就業者の育成**を支援

5. 花粉飛散量の予測・飛散防止

・花粉着花量調査の**対象都道府県及び調査地点の拡大**
 ・飛散防止剤の早期実用化に向けた現場での**実証試験・環境影響調査**を支援

等

国産材の安定供給に向けた生産基盤強化等

1. 林業・木材産業の生産基盤強化

・搬出間伐、路網の整備・機能強化、高性能林業機械の導入を支援
 ・製材・合板工場、木造公共建築物の整備を支援
 ・木質バイオマス利用促進施設、特用林産振興施設の整備を支援

2. 林業のデジタル化・イノベーションの推進

・林業機械の自動化・遠隔操作化、木質系新素材の開発・実証を支援

3. 建築用木材供給・利用の強化

・都市部における建築用木材の利用実証、CLT建築物の設計・建築実証を支援

4. 木材需要の創出・輸出力の強化

・木の効果の見える化や木材製品の輸出促進を支援
 ・「地域内エコシステム」の展開、特用林産物の需要拡大を支援

5. 林業の担い手の育成・確保

・新規就業者への体系的な研修、就業前の青年への給付、林業経営体の労働安全対策を支援

6. 「新しい林業」の経営モデルの構築

・伐採から再造林・保育に至る収支がプラスとなる経営モデルの構築を支援

7. 意欲と能力のある経営者への融資の円滑化

・林業経営者が行う機械導入・施設整備に対する融資の実質無利子化を支援

8. 山村の活性化

・地域住民や地域外関係者による森林の保全管理を支援

等

木材需要の創出・輸出力の強化

非住宅建築物における木材利用の促進、工務店の技術サポート、木材製品の輸出促進、合法性確認の取組などの合法伐採木材の利用促進、木質バイオマスを活用した「地域内エコシステム」の展開、国産特用林産物の需要拡大等を支援します。

林業の担い手の育成・確保

「緑の雇用」事業による新規就業者への体系的な研修、就業前の青年への給付金支給、高校生の林業体験学習や女性の活躍促進、森林プランナーの育成、林業経営体の安全診断などの労働安全対策、森林経営管理制度を担う技術者の能力向上等の取組を支援します。

「新しい林業」の経営モデルの構築

伐採から再造林・保育に至る収支をプラス転換する「新しい林業」の実現に向け、新たな技術の導入による経営モデルの構築等を支援します。

意欲と能力のある経営者への融資の円滑化

意欲と能力のある林業経営者が行う機械導入・施設整備に対する融資の円滑化を支援します。

山村の活性化の円滑化

地域の活動組織や都市部との連携による里山林の保全管理や利用、国民参加の植樹の推進、新たな森林コンテンツの制作・普及に向けた取組、森林由来Jリーググッズ創出・活用に向けた取組等を推進します。

② 森林整備事業（公共）

1,500億円（1,252億円）

花粉発生源対策としてスギ人工林の伐採・植替え等を推進するとともに、森林吸収源の機能強化・国土強靱化に向けて、間伐、主伐後の再造林、幹線となる林道の開設・改良等を着実に推進します。

③ 治山事業（公共）

746億円（623億円）

豪雨・地震等に起因する山地災害から国民の生命・財産を守るため、流域対策や機能強化対策の充実、流域治水との連携拡大など、国土強靱化に向けた取組等を推進します。